



2020年11月24日

各 位

上場会社名 四国電力株式会社
 代表者 取締役社長 社長執行役員 長井 啓介
 (コード番号 9507、東証市場第一部)
 問合せ先 経理部 管理グループリーダー 柏原 良教
 (TEL 087-821-5061)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年10月29日公表の「2021年3月期 第2四半期決算短信」において未定としていた2021年3月期通期の連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	685,000	12,000	10,000	7,000	34.00
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	733,187	31,288	27,952	18,092	87.92

修正の理由及び通期連結業績予想に関する定性的情報

(修正の理由)

当社は、これまで、伊方発電所3号機の運転再開時期を見通すことが難しいことなどから、2021年3月期の業績予想について、「未定」としておりました。

こうした中、当社が広島高等裁判所で係争中である同機の運転差止仮処分命令に係る異議審について、先月の進行協議により、来年3月に決定がなされる予定となったことから、同機の年度内の停止を前提として、業績予想を修正いたします。

(通期連結業績予想に関する定性的情報)

売上高は、卸販売収入や燃料費調整額の減等により、前年度に比べ、481億円減収の6,850億円と予想しています。

利益については、伊方発電所3号機の稼働減や総販売電力量の減少等により需給関連収支が悪化することなどから、前年度に比べ、営業利益は192億円減益の120億円、経常利益は179億円減益の100億円、親会社株主に帰属する当期純利益は110億円減益の70億円と予想しています。

※ 業績予想数値を算出する際に使用した前提諸元につきましては、別紙をご参照ください。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

[前提諸元(通期)]

(億 kWh)

		今回発表
小売販売	電 灯	82.2
	電 力	138.0
	計	220.2
卸 販 売		42.7
総販売電力量		262.9

		今回発表
伊方3号機設備利用率	(%)	0.0

石 炭 C I F (\$/t)	77
原 油 C I F (\$/b)	40
為 替 レ ー ト (円/\$)	107